



## 2021年10月期 決算短信〔日本基準〕

2021年12月16日

株主コミュニティ銘柄

会社名 太陽毛糸紡績株式会社  
 EDINET コード E00555 URL <https://taiyo-keito.co.jp>  
 本社所在地 埼玉県川口市上青木五丁目5番9号  
 代表者 代表取締役社長 内山 正治  
 問合わせ先責任者 取締役管理部長 太田 仁典 TEL (048) 265-2414  
 定時株主総会開催予定日 2022年1月21日 配当支払開始予定日 2022年1月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年1月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切り捨て)

### 1. 2021年10月期の連結業績 (2020年11月1日～2021年10月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期	560	12.4	35	—	37	—	27	—
2020年10月期	498	△ 31.7	△ 3	—	△ 4	—	△ 15	—

(注) 包括利益 2021年10月期 63百万円 (—%) 2020年10月期 △43百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己株式 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
2021年10月期	7	58	—	—	1.7	1.1	6.6
2020年10月期	△ 4	33	—	—	△ 1.0	△ 0.1	△ 0.9

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭	
2021年10月期	3,398		1,601		47.1	449	64
2020年10月期	3,399		1,542		45.4	432	84

(参考) 自己資本 2021年10月期 1,601百万円 2020年10月期 1,542百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フロー状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年10月期	70	△ 12	△ 68	70
2020年10月期	75	△ 14	△ 24	81

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向	純資産配当率(連結)	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計				
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%
2020年10月期	—	—	—	—	1	00	3	—	0.2
2021年10月期	—	—	—	—	1	50	5	19.8	0.3
2022年10月期(予想)					1	50			

3. 2022年10月期の連結業績予想（2021年11月1日～2022年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期連結累計期間	270	9	10	9	2 53
通期	620	33	33	32	8 98

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 、 除外 一社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年10月期	3,589,000株	2020年10月期	3,589,000株
② 期末自己株式数	2021年10月期	26,255株	2020年10月期	25,655株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年10月期	3,562,791株	2020年10月期	3,563,407株

4. 2021年10月期の個別業績（2020年11月1日～2021年10月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
2021年10月期	511 16.6	34 -	36 -	31 -	8 86
2020年10月期	438 △ 34.4	△ 1 -	△ 2 -	△ 10 -	△ 3 04

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年10月期	3,412	1,624	47.6	456 01
2020年10月期	3,406	1,560	45.8	437 94

(参考) 自己資本 2021年月10期 1,624百万円 2020年10月期 1,560百万円

5. 2022年10月期の個別業績予想（2021年11月1日～2022年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期連結累計期間	250	10	11	9	2 53
通期	565	31	31	30	8 42

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 財務諸表	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	15
(3) 株主資本等変動計算書	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルスの拡大による影響が長期化するなか、経済活動の停滞が続くという厳しい状況で推移いたしました。国内にあっては、2020年11月以降に大都市圏を中心とした感染の再拡大とともに緊急事態宣言が再発出され、それまで回復基調にあった個人消費は大幅に減退し、2021年1～3月期国内総生産(GDP)は実質年率換算値で前期比マイナス3.9%となりました。続く4～6月期国内総生産は政府の公共事業等支出などの牽引によって年率プラス1.9%の回復をみたものの、7～9月期においては全国規模での緊急事態宣言の影響により国内総生産の半分以上を占める個人消費が大きく減退し、同期における国内総生産(速報値)は再び年率マイナス3.0%に需給ギャップもマイナス4.8%に落ち込みました。さらに世界的な半導体不足と東南アジアにおけるコロナ感染症の拡大により、輸入部品の調達が停滞し、自動車産業を中心とした製造分野での生産計画に大きく影響を及ぼしました。

2021年10月に公表された国際通貨基金(IMF)による“世界経済のコロナ禍からの回復の見通し”では世界経済の伸長を2021年5.9%、2022年4.9%と先送り需要の発生による高い成長を見込む一方で、2023年以降については先進国を中心に成長率の鈍化を懸念しております。今後の先行きは、新型コロナウイルスの感染状況およびワクチン接種と有効な治療薬の開発と実用化への動向が大きく経済活動を左右するとみられております。

繊維業界におきましては、産業資材分野では新型コロナウイルスに対する衛生用品の需要が好調に推移するとともに自動車生産の復調が続いております。特に合成繊維の生産量は、新型コロナウイルスの影響で需要が低下した2020年から回復し、2021年4月より10月まで7ヶ月連続で前年同月を上回る生産となっております。一方で衣料品分野では、コロナ禍の影響による外出制限や在宅勤務の定着で、低価格帯のカジュアル衣料が好調である反面、郊外店での紳士服や百貨店でのオシャレ着の販売は通年を通じて不振が続きました。特に緊急事態宣言時の店舗閉鎖や時短営業によりファッション衣料の百貨店などでの対面販売は大きく売上を低下させることとなりました。

このような経営環境のなか、当社グループは事業活動推進にあたってコロナ禍収束時期が不透明であり、中長期的な経済の見通しや当社グループの業績に与える影響を把握することが困難であったため、当連結会計年度におきましては単年度事業計画を策定し事業を展開してまいりました。その事業方針は「顧客価値創造企業」を目指すなかで、特に需要動向が不透明な市況にあって広範な情報収集をはかり素早い経営判断と、各事業分野においては原価低減と事業経費の効率的な運用により、収益基盤の再構築を進めてまいりました。あわせてキャッシュ・フロー経営を推進し、安定したフリーキャッシュ・フローの創出と借入金の削減を進め財務体質の強化に努めてまいりました。その結果、売上高560,818千円(前年同期比12.4%増)となりました。収益面では営業利益35,247千円(前年同期3,127千円の営業損失)、経常利益37,258千円(前年同期4,418千円の経常損失)、親会社株主に帰属する純利益27,001千円(前年同期15,435千円の親会社株主に帰属する純損失)となりました。

#### ② セグメントの業績

##### (繊維事業)

当社グループの売上高の約6割を占める主力事業であります。

当連結会計年度における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の長期化により従来主力であった衣料品の対面型店頭販売の不振が一年を通じて継続いたしました。この新型コロナウイルスの影響は消費者への行動制限や販売店舗での営業自粛だけでなく、企業の事業環境や活動領域にも大きな制約を与えるものとなりました。

このような経営環境のなか、当社グループは国内外からの広範な情報の精微な収集から変化に即応できる業務体制構築をはかり、原価低減と事業経費の効率的な運用も注力し、事業収益の向上に努めてまいりました。その結果、受注高347,851千円(前年同期比63.2%増)、売上高342,399千円(同29.3%増)、営業利益4,913千円(前年同期48,286千円の営業損失)、在庫高329,685千円(前年同期比16.8%減)となりました。

##### (賃貸事業)

当連結会計年度における事業環境は、前連結会計年度と同様に安定した事業収益となりました。その結果、売上高197,561千円(前年同期比0.1%増)、営業利益106,436千円(同5.8%減)となりました。

##### (物流事業)

当連結会計年度における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって日本国中に長きにわたる緊急事態宣言が発出され、経済活動停滞が長期化し衣料品流通量も大きく減少するものとなりました。ワクチン接種が進んだ秋口からは、感染者数は急激な減少にあるものの個人消費は依然として活況を呈するに至っておりません。このような厳しい環境のなか、当事業では取引先との関係強化と設備の有効活用に努めましたが、通年にわたるアパレル製品の店舗での販売不振の影響により売上高、取扱高ともに大幅に減少いたしました。その結果、売上高20,857千円(前年同期比43.4%減)、営業利益2,072千円(同62.1%減)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末比で1,100千円減少し3,398,658千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末比で19,819千円減少し466,161千円となりました。主な要因は、現金及び預金10,931千円、棚卸資産16,848千円それぞれの減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末比で18,718千円増加し2,932,496千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による50,438千円増加であります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末比で60,670千円減少し1,796,718千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末比で76,466千円増加し409,754千円となりました。主な要因は、短期借入金の60,000千円増加であります。

固定負債は、前連結会計年度末比で137,136千円減少し1,386,964千円となりました。主な要因は、長期借入金127,827千円減少であります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末比で59,569千円増加し1,601,939千円となりました。主な要因は、利益剰余金23,437千円およびその他有価証券評価差額金36,167千円それぞれの増加であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により得られた資金を投資活動および財務活動で使用した結果10,931千円減少し70,911千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は70,229千円となりました。これは主に税金等調整前純利益24,724千円および減価償却費42,513千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は12,949千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出13,161千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は68,271千円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出などによるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の経済環境を見ますと、2021年10月に国際通貨基金(IMF)より発表された世界経済の見通しによれば、2021年の世界経済の成長率は5.9%に2022年を4.9%とするなかで、短期的な下振れリスクとして(1)感染力の強いコロナ変異種の発現、(2)需給のミスマッチによるインフレ圧力、(3)国際的な金融市場の変動などを指摘しております。ここで経済活動を一部再開した欧州諸国での新型コロナウイルスの感染再拡大、さらに米国では長期金利の上昇と中国における不動産への規制強化による混乱など多くの景気下振れリスク要因が顕在化しております。国内経済においては、最近に経済回復が正常化に進んだ欧米諸国に大きく後れをとり、国内総生産(GDP)がコロナ禍前の水準に戻るのには2022年以降になると予想されております。特にファッション産業においては、主力販路である百貨店などでの外出着やオシャレ着の販売回復が不透明である一方で、原材料高やサプライチェーン混乱などによるコスト高騰が今後の収益動向の大きな懸念要因となっております。翌連結会計年度の見通しにつきましては、売上高620百万円、経常利益33百万円、親会社株主に帰属する当期純利益32百万円を予想いたしております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、将来のIFRS適用に備え社内外の動向や当社グループへの影響等について調査を行い、その適用時期等についての検討を進めております。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当連結会計年度 (2021年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	81,843	70,911
受取手形及び売掛金	42,981	55,460
商品及び製品	232,945	244,413
仕掛品	1,819	9,193
原材料及び貯蔵品	111,768	76,079
その他	14,703	10,181
貸倒引当金	△ 81	△ 77
流動資産合計	485,981	466,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	435,705	405,210
機械装置及び運搬具(純額)	17,758	18,433
土地	2,293,314	2,293,314
リース資産(純額)	3,900	2,945
その他(純額)	4,749	2,699
有形固定資産合計	2,755,427	2,722,604
無形固定資産		
ソフトウェア	499	301
電話加入権	1,124	1,124
無形固定資産合計	1,623	1,425
投資その他の資産		
投資有価証券	90,479	140,917
保険積立金	60,951	61,721
繰延税金資産	1,041	836
その他	4,254	4,990
投資その他の資産合計	156,726	208,466
固定資産合計	2,913,777	2,932,496
資産合計	3,399,759	3,398,658

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当連結会計年度 (2021年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,321	9,514
短期借入金	—	60,000
1年内返済予定の長期借入金	249,293	269,107
1年内返還予定の受入建設協力金	15,730	15,730
リース債務	1,035	1,063
未払金	24,827	23,346
未払費用	75	57
未払法人税等	655	655
未払消費税等	11,501	8,208
その他	21,848	22,071
流動負債合計	333,287	409,754
固定負債		
長期借入金	686,736	558,909
受入建設協力金	118,390	102,659
リース債務	3,372	2,308
繰延税金負債	4,787	15,922
再評価に係る繰延税金負債	546,311	546,311
退職給付に係る負債	14,670	10,998
長期預り敷金保証金	149,832	149,854
固定負債合計	1,524,100	1,386,964
負債合計	1,857,388	1,796,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	322,741	322,741
利益剰余金	44,078	67,516
自己株式	△ 1,360	△ 1,396
株主資本合計	465,459	488,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,665	56,833
土地再評価差額金	1,056,245	1,056,245
その他の包括利益累計額合計	1,076,911	1,113,078
純資産合計	1,542,370	1,601,939
負債純資産合計	3,399,759	3,398,658

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
売上高	498,973	560,818
売上原価	332,970	365,327
売上総利益	166,002	195,491
販売費及び一般管理費	169,130	160,243
営業利益又は営業損失(△)	△3,127	35,247
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	5,691	5,489
為替差益	—	59
助成金収入	308	1,375
その他	214	990
営業外収益合計	6,216	7,915
営業外費用		
支払利息	6,530	5,198
為替差損	45	—
その他	930	706
営業外費用合計	7,506	5,905
経常利益又は経常損失(△)	△4,418	37,258
特別利益		
固定資産税減免益	—	2,432
保険金収入	—	2,971
雇用調整助成金	14,333	22,039
特別利益合計	14,333	27,443
特別損失		
棚卸資産評価損	—	3,384
臨時休業等損失	19,552	29,927
減損損失	—	3,887
固定資産圧縮損	—	2,777
特別損失合計	19,552	39,977
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	△9,637	24,724
法人税、住民税及び事業税	655	655
法人税等調整額	5,142	△ 2,931
法人税等合計	5,797	△ 2,276
当期純利益又は当期純損失(△)	△15,435	27,001
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△15,435	27,001

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△15,435	27,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,046	36,167
その他の包括利益合計	△28,046	36,167
包括利益	△43,481	63,168
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△43,481	63,168



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	322,741	64,859	△ 1,348	486,251
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 5,345	—	△ 5,345
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	△ 15,435	—	△ 15,435
自己株式の取得	—	—	—	△ 12	△ 12
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	△ 20,780	△ 12	△ 20,792
当期末残高	100,000	322,741	44,078	△ 1,360	465,459

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	48,712	1,056,245	1,104,957	1,591,209
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△ 5,345
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	—	△ 15,435
自己株式の取得	—	—	—	△ 12
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 28,046	—	△ 28,046	△ 28,046
当期変動額合計	△ 28,046	—	△ 28,046	△ 48,838
当期末残高	20,665	1,056,245	1,076,911	1,542,370

当連結会計年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	322,741	44,078	△ 1,360	465,459
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 3,563	—	△ 3,563
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	27,001	—	27,001
自己株式の取得	—	—	—	△ 36	△ 36
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	23,437	△ 36	23,401
当期末残高	100,000	322,741	67,516	△ 1,396	488,861

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	20,665	1,056,245	1,076,911	1,542,370
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△ 3,563
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	27,001
自己株式の取得	—	—	—	△ 36
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	36,167	—	36,167	36,167
当期変動額合計	36,167	—	36,167	59,569
当期末残高	56,833	1,056,245	1,113,078	1,601,939

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	△9,637	24,724
減価償却費	43,817	42,513
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16	△ 4
受取利息及び受取配当金	△5,693	△ 5,490
支払利息	6,530	5,198
為替差損益(△は益)	45	△ 59
固定資産除却損	74	—
減損損失	—	3,887
固定資産税減免益	—	△ 2,432
棚卸資産評価損	—	3,384
雇用調整助成金	△14,333	△ 22,039
臨時休業等損失	19,552	29,927
保険金収入	—	△ 2,971
固定資産圧縮損	—	2,777
売上債権の増減額(△は増加)	35,156	△ 12,478
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,312	13,463
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,433	1,193
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,832	△ 3,293
その他	11,846	△ 6,130
小計	86,463	72,170
利息及び配当金の受取額	5,693	5,490
利息の支払額	△6,305	△ 5,275
雇用調整助成金の受取額	8,623	25,787
臨時休業等による支払額	△17,947	△ 30,260
保険金の受取	—	2,971
法人税等の支払額	△ 655	△ 655
営業活動によるキャッシュ・フロー	75,870	70,229
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,238	△ 13,161
無形固定資産の取得による支出	—	△ 218
保険積立金の積立による支出	△770	△ 770
その他	—	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,009	△ 12,949
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△60,000	60,000
長期借入れによる収入	290,000	160,000
長期借入金の返済による支出	△232,626	△ 268,013
建設協力金の返還による支出	△15,730	△ 15,730
リース債務の返済による支出	△1,008	△ 1,035
配当金の支払額	△ 5,187	△ 3,455
自己株式の取得による支出	△ 12	△ 36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,564	△ 68,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 45	59
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	37,251	△ 10,931
現金及び現金同等物の期首残高	44,592	81,843
現金及び現金同等物の当期末残高	81,843	70,911

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「繊維事業」、「賃貸事業」および「物流事業」の3つを報告セグメントとしております。

「繊維事業」は、紡糸糸、梳毛糸、毛織物、ニット製品、コート、産業資材、手芸糸の製造・販売を行っております。

「賃貸事業」は、不動産の賃貸および管理業務を行っております。

「物流事業」は、繊維製品・服飾雑貨等の物流加工業務を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	繊維事業	賃貸事業	物流事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	264,722	197,372	36,878	498,973	—	498,973
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,294	18,647	13,646	39,588	△ 39,588	—
計	272,016	216,019	50,525	538,561	△ 39,588	498,973
セグメント利益又は損失(△)	△ 48,286	113,001	5,462	70,177	△ 73,305	△ 3,127
セグメント資産	662,079	2,477,669	27,251	3,166,999	232,759	3,399,759
その他の項目						
減価償却費	12,052	29,075	2,070	43,198	618	43,817
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	10,109	2,872	—	12,981	257	13,238

当連結会計年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	繊維事業	賃貸事業	物流事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	342,399	197,561	20,857	560,818	—	560,818
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,000	15,544	16,015	37,559	△ 37,559	—
計	348,399	213,106	36,872	598,378	△ 37,559	560,818
セグメント利益	4,913	106,436	2,072	113,423	△ 78,175	35,247
セグメント資産	576,802	2,538,392	14,041	3,129,236	269,421	3,398,658
その他の項目						
減価償却費	11,550	27,991	2,070	41,612	900	42,513
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	9,593	3,568	—	13,161	218	13,379

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	538,561	598,378
セグメント間取引消去	△ 39,588	△ 37,559
連結財務諸表の売上高	498,973	560,818

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	70,177	113,423
セグメント間取引消去	—	—
全社費用(注)	△ 73,305	△ 78,175
連結財務諸表の営業利益又は営業損失(△)	△ 3,127	35,247

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,166,999	3,129,236
セグメント間取引消去	△ 42,618	△ 38,645
全社資産(注)	275,377	308,067
連結財務諸表の資産合計	3,399,759	3,398,658

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社(太陽毛糸紡績株式会社)の余資運用資金、長期投資資金等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	43,198	41,612	618	900	43,817	42,513
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	12,981	13,161	257	218	13,238	13,379

(注) 1. 減価償却費の調整額は、主に本社建物にかかるものであります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、ソフトウェア額であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
A社	145,980	貸貸事業

(注) A社との間で守秘義務を負っているため、社名の公表は控えております。

当連結会計年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
A社	145,980	貸貸事業

(注) A社との間で守秘義務を負っているため、社名の公表は控えております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				全社	合計
	繊維事業	貸貸事業	物流事業	計		
減損損失	—	—	3,887	3,887	—	3,887

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
1株当たり純資産額	432円84銭	449円64銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△4円33銭	7円58銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△ 15,435	27,001
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△ 15,435	27,001
普通株式の期中平均株式数(株)	3,563,407	3,562,791

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. 財務諸表

##### (1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年10月31日)	当事業年度 (2021年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	73,162	63,437
受取手形	6,801	21,352
売掛金	32,064	31,298
商品及び製品	232,945	244,413
仕掛品	1,819	9,193
原材料及び貯蔵品	111,768	76,079
前払費用	4,655	4,457
未収入金	2,682	1,701
その他	1,860	1,677
流動資産合計	467,761	453,609
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	402,665	372,805
構築物(純額)	33,039	32,404
機械及び装置(純額)	17,758	18,433
工具、器具及び備品(純額)	3,373	2,092
土地	2,293,314	2,293,314
その他(純額)	1,375	607
有形固定資産合計	2,751,527	2,719,659
無形固定資産		
ソフトウェア	499	301
電話加入権	1,124	1,124
無形固定資産合計	1,623	1,425
投資その他の資産		
投資有価証券	90,479	140,917
関係会社株式	30,000	30,000
出資金	2,541	2,535
長期前払費用	58	2,000
保険積立金	60,951	61,721
その他	1,655	455
投資その他の資産合計	185,685	237,630
固定資産合計	2,938,836	2,958,714
資産合計	3,406,597	3,412,323

	前事業年度 (2020年10月31日)	当事業年度 (2021年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,389	12,726
短期借入金	—	60,000
1年内返済予定の長期借入金	249,293	269,107
1年内返還予定の受入建設協力金	15,730	15,730
未払金	19,672	17,927
未払費用	75	57
未払法人税等	290	290
未払消費税等	8,491	7,206
前受金	17,193	17,672
預り金	2,217	2,295
流動負債合計	325,355	403,014
固定負債		
長期借入金	686,736	558,909
受入建設協力金	118,390	102,659
繰延税金負債	4,787	15,922
再評価に係る繰延税金負債	546,311	546,311
退職給付引当金	14,670	10,998
長期預り敷金保証金	149,832	149,854
固定負債合計	1,520,728	1,384,655
負債合計	1,846,083	1,787,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	122,741	122,741
その他資本剰余金	200,000	200,000
資本剰余金合計	322,741	322,741
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	62,222	90,231
利益剰余金合計	62,222	90,231
自己株式	△ 1,360	△ 1,396
株主資本合計	483,602	511,575
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,665	56,833
土地再評価差額金	1,056,245	1,056,245
評価・換算差額等合計	1,076,911	1,113,078
純資産合計	1,560,513	1,624,654
負債純資産合計	3,406,597	3,412,323



## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当事業年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
売上高	438,701	511,593
売上原価	254,180	303,329
売上総利益	184,521	208,264
販売費及び一般管理費	185,544	173,574
営業利益又は営業損失(△)	△1,022	34,689
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	5,691	5,489
助成金収入	23	1,341
その他	189	653
営業外収益合計	5,905	7,485
営業外費用		
支払利息	6,398	5,094
その他	921	614
営業外費用合計	7,321	5,708
経常利益又は経常損失(△)	△2,438	36,466
特別利益		
固定資産税減免益	—	2,432
雇用調整助成金	5,536	4,697
保険金収入	—	2,971
特別利益合計	5,536	10,101
特別損失		
棚卸資産評価損	—	3,384
臨時休業等損失	8,809	7,792
減損損失	—	3,887
固定資産圧縮損	—	2,777
特別損失合計	8,809	17,842
税引前当期純利益 又は税引前当期純損失(△)	△5,711	28,726
法人税、住民税及び事業税	290	290
法人税等調整額	4,840	△ 3,136
法人税等合計	5,130	△ 2,846
当期純利益又は当期純損失(△)	△10,842	31,572

## (3)株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	100,000	122,741	200,000	322,741	78,409	78,409	△ 1,348	499,802
当期変動額								
剰余金の配当	—	—	—	—	△ 5,345	△ 5,345	—	△ 5,345
当期純損失(△)	—	—	—	—	△ 10,842	△ 10,842	—	△ 10,842
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△ 12	△ 12
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	△ 16,187	△ 16,187	△ 12	△ 16,199
当期末残高	100,000	122,741	200,000	322,741	62,222	62,222	△ 1,360	483,602

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	48,712	1,056,245	1,104,957	1,604,759
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△ 5,345
当期純損失(△)	—	—	—	△ 10,842
自己株式の取得	—	—	—	△ 12
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 28,046	—	△ 28,046	△ 28,046
当期変動額合計	△ 28,046	—	△ 28,046	△ 44,246
当期末残高	20,665	1,056,245	1,076,911	1,560,513

当事業年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	100,000	122,741	200,000	322,741	62,222	62,222	△ 1,360	483,602
当期変動額								
剰余金の配当	—	—	—	—	△ 3,563	△ 3,563	—	△ 3,563
当期純利益	—	—	—	—	31,572	31,572	—	31,572
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△ 36	△ 36
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	28,009	28,009	△ 36	27,973
当期末残高	100,000	122,741	200,000	322,741	90,231	90,231	△ 1,396	511,575

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	20,665	1,056,245	1,076,911	1,560,513
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△ 3,563
当期純利益	—	—	—	31,572
自己株式の取得	—	—	—	△ 36
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	36,167	—	36,167	36,167
当期変動額合計	36,167	—	36,167	64,140
当期末残高	56,833	1,056,245	1,113,078	1,624,654